

# 国際教養学科 vol.12



## 2023 新入生研修 in 赤平 ～地域の歴史、産業と食文化を学ぶ旅～



6/3（土）新入生、サポート役の2年生および学科教員等72名で、空知地方にある旧産炭地の赤平市を訪ねました。我が国エネルギー供給の一役を担った炭鉱まち赤平には、日本遺産「炭鉄港」の構成文化財があり、永年、炭鉱員として勤務されたガイドさんより、当時の体験やまちの様子を伺い、北海道の産業、生活文化の歴史を学び理解を深めました。

### 赤平市炭鉱遺産ガイド施設見学



日本遺産「炭鉄港」の構成文化財「住友赤平炭鉱立て坑やぐら・周辺施設」など詳しい解説を受けて見学。昼食はかつて炭鉱マンのご家庭で盛んに食べられた「がんがん鍋」を市内3軒の飲食店で、皆で美味しくいただき、お土産に炭鉱にちなんだ赤平銘菓を持帰り。

今回の研修内容は以下新聞にも掲載されました。

- ・北海道新聞2023.6.8
- ・プレス空知2023.6.17

### 昼食 赤平名物「がんがん鍋」



### 赤平市企画課長によるまちレク

講演中に配布された名物「塊炭飴」で会場が盛り上がりました。

赤平市役所の皆様より、まちの歴史や現在の産業構造を詳しく解説していただきました。市民の皆さんがまちの一大イベント「火まつり」を丸一となって開催され、成功に導かれたお話など、現地でないと聴けない貴重な体験談も伺えました。



（塊炭飴写真：赤平市提供）

